

○議長（明和善一郎君） 3番 吉川孝弘君。

○3番（吉川孝弘君） 3番吉川です。一般質問通告として、スポーツ施設に伴う環境整備について質問いたします。

舟橋村の南の玄関口となる富立大橋線から東芦原交差点周辺には、昨年9月に大手アウトドアブランド、大規模なコンセプトショップがオープンしました。

隣接する一般県道岩嶺寺大石原水橋線沿いの未利用土地1万4,331.75平方メートルではありますが、舟橋村環境総合整備計画案の中で村南部地区周辺開発計画がありましたが、なかなか進行しない中、昨年、県の許可が下り、12月21日に、舟橋村で総合型地域スポーツグラウンドでは県内初となる夜間照明付きの人工芝グラウンドがことし7月にオープンすることが決まりました。

この地域は埋蔵文化遺跡もあり、開発に支障のないスポーツ公園は舟橋村の南側玄関口にふさわしいのではないかと考えております。

よい点は、日本一健康な村を目指す舟橋村では、スポーツ人口が増える中、本格的な人工芝で、若者層が集まり、健康増進の一環にもなり、地域コミュニティ機能を持たせることにより新旧の住民の交流の一環となり、災害時には多くの住民の緊急避難場所としても使えます。

心配される点は交通面で、日本サッカー協会公認のロングパイル人工芝を使った本格的なフルコートということで、試合などがあれば駐車場不足が想定されますが、アウトドアブランド・モンベルのオープン状況などを見ていますと、仮設駐車場からの無理な横断が懸念されます。そのほかにも、防犯対策や豪雨時における雨水問題、照明器具がつけば稲の生育に対する影響と、いろいろなことが考えられます。

今後、2期工事も計画されて、第2期工事案として、シナジー効果を考えて、クラブハウスやスポーツショップ、飲食店などのスポーツに特化した専門的な商業施設も考えていると聞いております。

スポーツ公園構想について、村当局の将来を見据えたお考えをお聞かせください。

○議長（明和善一郎君） 生活環境課長 吉田昭博君。

○生活環境課長（吉田昭博君） 3番吉川議員さんのスポーツ施設進出に伴う環境整備についてのご質問にお答えいたします。

議員ご指摘のとおり、本村の南部地区に総合型地域スポーツクラブが運営するサッカー場がことしの7月に竣工いたします。

当該用地は、平成22年10月に商業施設用地として農地法第5条の許可を受けまして、事業者による商業施設誘致を進めてまいりましたが、埋蔵文化財の本調査の問題等により、進出する業者が見当たらない状況下にあります。

また、農地転用許可を受けてから5年間の歳月が経過しており、南部地区の環境もかなり変化してまいりました。

この間、大型商業施設シマヤの出店や全国でアウトドア用品の製造、販売を展開するモンベルの進出などにより、立山町利田地内の県道富山立山公園線の周辺は沿道サービス機能が充実してまいりました。

この現状から、本村では、平成25年度に策定いたしました舟橋村環境総合整備計画の中でも南部地区の開発計画について検討いたしました。

南部地区を公共性から見た導入機能の検討結果では、当該地区は行政区域の端部にあり、基礎的機能を有する施設や非市場的機能を有する施設を立地させると不公平感が生じてしまうため、誘導可能な公共施設は選択的で市場的な施設が望ましいとされております。

このことは、小中学校や児童公園等の公費負担割合が高い施設ではなく、有料施設で必要な人だけが利用できる受益者負担割合が高い施設が南部地区に適しているとの報告であります。

本村といたしましては、村環境総合整備計画の南部地区ビジョンにも合致いたしますし、総合型地域スポーツ施設は本村にない機能を保有するものであります。

一方、夜間照明による稲の生育のほか、防犯、豪雨時の雨水対策などの懸念事項につきましては、申請者であります常願寺川公園スポーツクラブと協議をいたしております。

夜間照明では、グラウンドの周囲の防球ネットの支柱にLED灯を取りつけ、ピッチのほうに向けて夜間利用時のみ点灯すると聞いております。

LEDは水銀灯に比べて熱を発生しにくいいため、虫などが寄りつきにくいと言われております。また、稲への影響につきましても、照明の配置箇所は照明の直下や背後でないことから、影響が出る可能性は非常に低いと報告を受けております。

次に、雨水対策であります。グラウンドの東西に設置いたします排水路を通じて京坪川に流入することになりますが、グラウンド自体は人工芝張りであります。人工芝は水が浸透しますので、計算上は現状の水田よりも水が流出しにくいものとなっております。

また、駐車場部分の雨水につきましても、排水の量が多くなる場合には施設内に滞留させる計画であります。

次に、道路横断のことについてであります。スポーツ施設へは車の送迎が基本となり、大会等が開催される場合は、ガードマン配置による安全対策を講ずると伺っております。しかし、周辺に街灯がありませんので、今後検討の必要があると考えております。これらの諸条件を総合的に見て、総合型地域スポーツクラブの進出には支障がないものと判断しております。

また、先般、総合型地域スポーツ施設の運営を担う一般社団法人常願寺川公園スポーツクラブより、舟橋村創生プロジェクト総合推進会議への加入依頼があり、ことし4月からプロジェクト会議へ正式に加入される予定であります。

今後は、本プロジェクト会議を通じまして、多くの住民の方々が利用できる環境づくりを進めてまいることがを申し上げまして、答弁とさせていただきます。

○議長（明和善一郎君） 吉川孝弘君。

○3番（吉川孝弘君） 今、2期工事もいろいろ考えておられ、そこを総合的にどんなふうを開発していくかをしっかり考えてもらい、これから、村当局、いろんな方の意見を聞いて、いろいろ皆さんで考えて開発していってほしいと思いますので、よろしくをお願いします。